



株式会社 くろかわ動物病院 SDGs・カーボンニュートラル宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年11月25日
株式会社 くろかわ動物病院
代表取締役 黒川 大介

当社のSDGsへの取り組み

ペットと共生できる社会へ



ペットかかりつけ医として、最新鋭動物医療サービスの提供を通じて、飼主さまとペットが幸せに暮らせる地域社会の実現に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・安心安全なペット治療環境の整備（犬舎・猫舎の分離、ICU導入、レントゲン等の各種検査機器導入）
- ・再生医療への取り組み（幹細胞治療、活性化リンパ球療法、多血小板血漿療法）
- ・診察時間予約システム導入による待ち時間の解消

循環型社会の実現



事業活動における省エネルギーや環境負荷低減に対する取り組みを通じて、地球環境保全に対する社会的責任を果たして参ります。

【主な取り組み】

- ・医療廃棄物削減に向けた取り組み（定期的な医療器具のメンテナンス徹底、器具備品の使用量制限）
- ・ペーパーレス化への取り組み（電子カルテ導入、PCモニターの積極活用）
- ・病院内照明のLED化

働きがいのある職場づくり



家庭と仕事の両立可能な職場環境づくりと人材育成への積極的な取り組みを通じて、職員みんながやりがいを持って安心して働ける職場を目指して参ります。

【主な取り組み】

- ・育児休暇・産前産後休暇の取得推奨、学校行事参加による有給休暇取得の推奨
- ・動物看護師などの資格取得支援（取得費用や講義会参加費用の負担、専門書や参考書の無償貸与）
- ・労働負荷軽減のための業務デジタル化の推進

地域との共存共栄



地域社会と共存共栄する企業市民として、地域活性化や動物保護につながる取り組みを通じて、持続可能な地域社会の発展に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・地元人材の積極的な採用
- ・地元中学生の職場体験の受け入れ
- ・動物保護に向けた子猫の里親募集への取り組み



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。